

日刊建設工業新聞（2018年9月3日付3面掲載）

【ACKグループ 全国20拠点で一斉防災訓練】

全国20拠点で 一斉防災訓練

ACKグループ

ACKグループは8月30日、全国にあるグループ各社20カ所以上の拠点で一斉に防災訓練を実施した。写真。午前中に東海・東南海・南海地震の発生により、中部、近畿、四国地方が被災した場合を想定した訓練を実施。午後からは東北地方東部を中心とした集中豪雨による局地的な被害を想定し、顧客からの支援要請



への対応について訓練した。

午前中の訓練では中部、近畿、四国地方の各拠点に

現地災害対策本部を設置。役職員の安否確認や初動対応での役割分担の明確化、事業復旧時期や従業員の帰宅可否の判断、帰宅困難者への備蓄品の配布など、初動対応の一連の流れを確認した。

夕方までに全役職員2228人の安否を確認。ACKグループ本社に災害対策本部を設置し、グループ各社の災害対策委員会から報告される各種情報の対応・判断についても訓練した。午後の訓練はグループの

強みを生かした支援活動ができるよう、各社の連携体制を定めた「BCP顧客対応編」に沿って実施した。